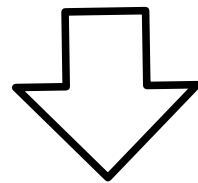


2019年度 Eグループ 3S 活動報告

2019年度 目標

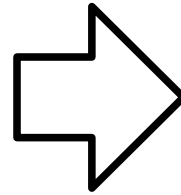
物の置場、管理方法を明確にする



- ・ 不要な物を捨て、必要な物を保管する空間を作り出す。
- ・ 空間を有効活用するため、物の管理方法を明確にする。

技術倉庫 2S

中身が分かるようにラベル表示



足の踏み場もないくらいの
ひどい状態でした ...

不要品廃棄、保管品の中身が分かるようにラベル表示

下屋保管棚 2S

中身が分かるようにラベル表示



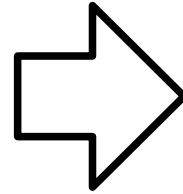
不要品廃棄、保管品の中身が分かるようにラベル表示

樹脂、溶剤類廃棄

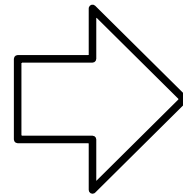
■ 第二製造 冷蔵庫 2S



不要な樹脂類が放置



■ 不要な樹脂、溶剤類廃棄



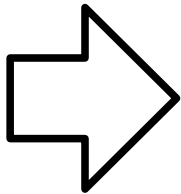
長期間放置されていた
不要な樹脂、溶剤類を
一掃 (10kg 程度)

社内スペースの拡大、冷蔵庫内 2S により作業性向上

実験室パーツボックス

■ パーツボックス変更

■ ラベル表示と位置固定



目線に近い位置に配置

部品毎にラベル表示

下段にスペース確保



レイアウト見直し、保管位置固定により作業性向上

事務所

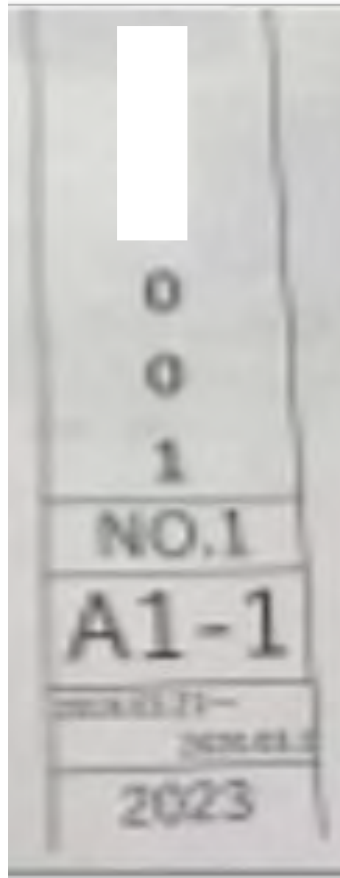
■ 鍵ボックス 設置



鍵保管場所の定位置化、保管場所表示

事務所 文書ファイル整理

■ 文書ファイルラベル



見出し

No.

棚番地

作成日

保管期限

各ファイルに棚番地を設定し、棚に表示。
所定の棚番地に保管する

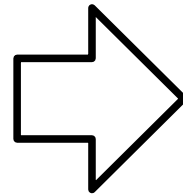
■ 保管方法



- ・必要なファイルがすぐに見つかる
- ・誰でも正しい並び順でファイルを返却できる

下屋 有機溶剤保管

- 有機溶剤保管場所変更：コンプレッサー室 → 下屋



気温の高いコンプレッサー室に有機溶剤を保管しており、危険なため保管場所を下屋に変更。保管方法は改善予定。

2019 年度 E グループ 3S 活動報告

まとめ

■ 成果

2 年間の活動で技術所有の不要品を一掃できました。

■ 反省点

不要品の量が多く、2S に追われ物を管理する仕組み作りまで進める事ができませんでした。
今後の活動で改善していきます。